

7. 国内外のネットワーク推進事業

協会は、様々なプロジェクトの“ネットワーカー”(つなぎ役)となる場面が多い。この背景には①財政的自立度が高く独立した立場で行動できること、②長年の活動を通じ多様な分野にネットワークをもち分野横断的な仲介役を果たせること、③NPOと企業、行政とのパートナーシップ形成のノウハウを蓄積してきたこと、④推進機関の中で相対的に大きな存在でありNPO界をリードする役割が期待されていることなど様々な要因があげられる。

2010年度も様々な結び役となったが、本章では他章で紹介していないものを中心に報告する。

1. 国内でのネットワーク活動

(1) 「全国民間ボランティア・市民活動推進者企画戦略会議」(第26回)の開催

独立系の市民活動推進センターの全国ネットワークとして、民間的自立度の高い市民活動推進機関を、広く参加対象としている。協会は設立当初から実行委員として関わっており、2010年度は静岡県ボランティア協会が事務局を担当し、全体のテーマは「関わろうとする力」。

開催日：2010年5月6日(土)～7日(日) 場 所：静岡県総合社会福祉会館「シズウエル」

内 容：オープニングセッション「記念講演・鼎談：ボランティア・市民活動は新しい社会の担い手」の後、2日間で9分科会「今話題の「希望学」ってなんだ?」「こうやって地域と企業をつなごう!」「市民ボランティアの魅力～大道芸W杯 in 静岡にみるボランティア～」 「ハッピーエンドプロジェクト～『遺贈』をお受けする構え方」「施設ボランティアって必要?」「今!社会的課題にかかわろうとする力」「持続的活動への道～支援者、会員拡大のその先にあるもの～」「近隣地域」を巻き込む! 中間支援戦略」「良いNPOと不良のNPOを見分けるポイントは?」を実施。

クロージングセッションは、「関わろうとする力～NHK連続人形活劇『新・三銃士』のメッセージ～」と題して、紀平延久氏(NHK連続人形活劇「新・三銃士」チーフプロデューサー)をお招きし、今この時代に、なぜ人形劇なのか、なぜこのテーマを選んだのか、制作チームはどんな思いを込めて作品を創り出しているのか、について、お話を伺った(企画担当：岡村)。

参加者：87人(協会からは早瀬、岡村、山本が参加)

(2) その他の主なネットワーク事業

① 「広がれ! ボランティアの輪・連絡会議」への参画

全国レベルのボランティア活動推進機関のネットワークであり、協会も連絡会議の幹事団体として参画。2011年度の「ボランティア国際年+10」

全国レベルのボランティア活動推進機関のネットワークであり、協会も連絡会議の幹事団体として参画。2011年はボランティア国際年から10年目にあたる年であり、「ボランティア国際年+10」に向けて、事業PTチームの幹事メンバーとして、企画づくりに協力した。「全国ボランティアフェスティバル」の共催団体となり、9月25～26日に広島県で開かれたフェスティバルのため早瀬が実行委員に加わり、当日の運営にも協力した。

② NPOの活動推進に関わる各種ネットワークへの参画 (3章で報告)

③ 社会的責任向上に関するNPOネットワークへの参画 (5章で報告) など

(3) 役員などの派遣 (理事長、常務理事、事務局長などが役員などに就任している主な団体。2010年度末現在)

- ①. (福)大阪府社会福祉協議会・理事(牧里理事長)、評議員(早瀬常務理事)
- ②. (福)大阪市社会福祉協議会・評議員(牧里理事長)
- ③. (財)ユニバーサル財団・理事(岡本顧問)
- ④. (財)大阪ガスグループ福祉財団・評議員(岡本顧問)
- ⑤. (財)日本生命済生会・評議員(岡本顧問)

- ⑥. (福)大阪キリスト教社会館・評議員(岡本顧問)
- ⑦. (財)大阪府地域福祉推進財団・評議員(早瀬常務理事)
- ⑧. (財)大阪府男女共同参画推進財団・理事(早瀬常務理事)
- ⑨. (財)大同生命厚生事業団・理事(早瀬常務理事)
- ⑩. (福)朝日新聞厚生文化事業団・理事(早瀬常務理事)
- ⑪. 大阪府障がい者スポーツ振興協会・理事(水谷事務局長)
- ⑫. 大阪府ボランティア・市民活動センター・運営委員(早瀬常務理事)
- ⑬. 大阪市ボランティア情報センター・運営委員(水谷事務局長)など

2. 海外とのネットワーク推進

(1) 姉妹提携団体「韓国自願奉仕聯合會」との連携

協会が姉妹提携している「韓国自願奉仕聯合會」(本部・釜山)との事業連携を図るため、2010年度は韓国関係者を招き、以下の姉妹血縁記念事業を行った。

・「福祉教育・ボランティア学習はボランティアリズムを育めるか」の開催

福祉教育ボランティア学習学会の協力で、ボランティアリズムに関するシンポジウムを開催し、岡本栄一顧問とともに、日韓のボランティアリズムについての鼎談。また、交流事業として、現地の地域福祉センターおよび児童養護施設を訪問した。

開催日：2011年2月20日(日)

会場：華頂短期大学ホール

参加者：30人

講演：李 大根(韓国自願奉仕聯合會)

岡本栄一(大阪ボランティア協会・顧問)

